



多摩市立瓜生小学校

# 瓜生小だより

令和2年度 第1号  
令和2年 4月6日

よろしくお願いいたします

校長 水野裕司

コロナウィルスが世界中で猛威を振るう中、オリンピック・パラリンピックは1年延期となりました。また、お天気も急に夏日になったと思ったら、一転雪が降るといふ不安定さ。そして、考えもしなかった突然の休校と、非常に厳しい状況の中ではありますが、令和2年度が始まりました。多摩市立大松台小学校から、本校に異動してまいりました水野 裕司と申します。よろしくお願いいたします。

本日、40名の新1年生を迎え、全校児童195名でのスタートとなりました。お子さまのご入学・ご進級おめでとうございます。

輝かしい歴史と伝統、さまざまな価値ある実践の積み重ねを土台として、瓜生小学校を子どもたち一人ひとりにとって「**学ぶ喜びのある学校**」にしていきたいと考えています。学ぶ喜びは、自分の成長に気づいたときに感じるができる喜びです。しかし、日々の成長はとも小さく、児童本人もなかなか気づきません。教職員が、児童一人一人の小さな成長を見つけ、本人に返していく。そのような地道な取り組みを丁寧に行うことが大切だと考えています。教職員と一致団結して努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、冒頭でも触れましたが、コロナウィルス感染の勢いが止まらないため、**休校期間を延期し、5月7日を学校再開日**とするよう、多摩市教育委員会より指示がありました。この間、全校児童を対象に、**毎週月曜日を登校日**とし、朝2時間程学校で活動します。①入学・進級した自覚を高める。②家庭学習のめあてを定期的に確認し、学習への意欲をもたせる。③週のスタートを学校で過ごすことで、生活リズムを整える契機とする。の3点を目的としています。また、4月13日から、**3年生以下の居場所確保**の取り組みも3月と同様実施します。(詳細は、裏面をご覧ください。)学校での教育活動における児童の健康と安全を第一と考えて、密集、密閉、密接をできる限り減らすための対応と手洗い・うがい等の衛生管理の徹底をまいります。現在、取り組みの方向性が決まっていること等について、お知らせいたします。

- 1 児童数の多い学年の活動を広い教室で行います。(3年多目的ホール、5年ランチルーム)
- 2 全校で集まる活動、他学年と交流する活動を行わず、学級での活動を基本とします。  
(委員会、クラブ活動、縦割り活動、集会等)
- 3 **運動会を6月から10月3日(土)に延期**し、規模を縮小して実施します。
- 4 **保護者会を延期**します。予定通り学校再開の場合、5月14日(木)高学年・15日(金)低学年を予定しています。
- 5 校舎内の児童が頻繁に手を触れる場所を、毎日消毒します。
- 6 始業式は、各教室等において放送で行いました。
- 7 入学式の記念撮影終了後、保護者は体育館で配布物についての説明を受けながら待機し、教室には入室しないようにしていただきました。

今後も、時々刻々と変化する状況に対応しながら教育活動を進めてまいります。急なお願いや予定の変更がある場合は、メール配信にてお知らせいたします。ご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

## <「学校を活用した子どもの居場所づくり」について> (別紙参照)

**対象**：学童クラブに登録していない1・2・3年生 **期間**：4月13日(月)～4月30日(木)※1年生は4月15日(水)～  
**時間**：午前8時30分～正午 ※利用されるご家庭は「事前申込書」をご提出ください。